

教えて!

富山 けいざい



DXってなあに？

◆デジタルトランスフォーメーション
／社会の姿を変える

Q－DX（デジタルトランスフォーメーション）って何のことかしら。

A－最新のデジタル技術を使って製品やサービス、さらにはビジネスモデルを変革させることで、人々の生活をより良い方向に変化させていくことを示します。英語圏では、接頭語「trans」を「X」と表記することが多いため、DXの省略形で表されます。ちなみに、transには「変化する」という意味がありますが、「～を超えて・～を横切って（Cross＝クロス）」という意味もあり、「X」が使われるようになりました。

Q－具体的にどう変わるの。

A－人々の生活をより良い方向に変化させる、社会の姿を変える出来事は既に始まっています。身近な例で考えてみると、スマホを利用したキャッシュレス決済によって紙幣や硬貨を使う機会が減りました。さらにデジタル技術の活用が進むと、支払いの際にスマホを取り出すことすらなくなるでしょう。

富山市では、顔画像やクレジットカード情報を登録することで、市内の店舗で顔認証による決済サービスが受けられる社会実験を全国に先駆けて行っています。

金融分野では銀行とIT企業が業界の領域を超えて競い合い、デジタル技術によってビジネスモデルを変革させる出来事が既に起きているのです。

Q－県内でほかにも動きがあるかな。

A－人材育成の動きが着実に広がっています。県は昨年11月に職員を対象としたDXに関する研修を行ったほか、県立大にDX教育研究センター（仮称）を整備する計画です。

富山大は本年度から学生や社会人向けの人材育成を始めており、富山国際大も来年度から取り組む予定です。北陸経済研究所ではDXをテーマにした新春講演会を3月に開催予定です。

（北陸経済研究所の辻野秀信が解説しました。）



DXを活用した施策について考えた会議＝射水市